

がん検診を受診しましょう！

しんじゅく健康フレンズ

日本人のおよそ2人に1人ががんにかかると言われています。初期のがんは自覚症状がないことが多く、早期発見・早期治療が重要です。定期的ながん検診を受診しましょう。

問合せ 健康づくり課健診係(新宿5―18―14、新宿北西ビル4階)
☎(5273) 4207・FAX(5273) 3930

受診期間

令和5年3月31日(金)まで
※胃内視鏡検査は1月31日(火)まで

受診場所

区指定医療機関
※新宿区ホームページや検診票と同封の冊子に実施医療機関一覧を掲載しています。

受診の際は
新型コロナの感染拡大防止にご協力をお願いします

発熱等の症状がないことを確認

マスクを着用

各医療機関の感染予防策にご協力を

検診の流れ

ステップ1 がん検診票を確認

検診票をお持ちの方は、ステップ2をご覧ください。お持ちでない方は下記に沿って検診票を請求してください。

検診票の請求方法

電話・窓口

健康づくり課健診係へ、「がん検診票を希望」とお伝えください。

電子申請

東京共同電子申請・届出サービス(新宿区ホームページ(上二次元コード)からリンク)からお申し込みください。

ステップ2 指定医療機関に直接予約

新宿区ホームページの健(検)診実施医療機関一覧(右二次元コード。一覧は、検診票と一緒に送付している冊子にも掲載)から医療機関を選んで、直接お問い合わせいただき、ご予約ください。
受診期間終了間近になると大変混み合いますので、お早めに医療機関へご予約ください。

ステップ3 受診する

当日、検診票・問診票・健康保険証等をお持ちの上、予約した医療機関においでください。

ステップ4 結果の説明

受診した医療機関から受診結果をお知らせします。
「要精密検査」と判定されても、実際にがんであるとは限りません。必ず精密検査を受けましょう。
精密検査で、がんの早期発見につながる可能性があります。

区のがん検診一覧

下表のがん検診は、自費で受診する場合の1割程度の金額で受診できます。

検診種別		対象	自己負担金額
胃がん	胃内視鏡検査(胃カメラ)	50歳以上で令和3年度に胃内視鏡検査を受診していない方	2,000円
	胃部エックス線検査(バリウム)	(胃部エックス線検査は40～49歳の方も受診可)	1,900円
大腸がん(便潜血検査)		40歳以上	600円
肺がん	胸部エックス線検査	40歳以上	900円
	胸部エックス線検査＋喀痰細胞診	50歳以上で喫煙指数の高い方※	1,200円
子宮頸がん(頸部細胞診)		20歳以上で偶数年齢の女性(奇数年齢で令和3年度未受診の方は受診可)	900円
乳がん(マンモグラフィ)		40歳以上で偶数年齢の女性(奇数年齢で令和3年度未受診の方は受診可)	800円

※喫煙指数(1日の喫煙本数×過去の喫煙含む喫煙年数)が600以上の方

◎上表のほか、前立腺がん検診(50歳以上の男性が対象／自己負担金額…200円)も実施しています。

◎年齢は令和5年3月31日までに誕生日を迎えた時点での満年齢です。

◎令和4年度特別区民税非課税世帯の方は、事前の手続きで費用が免除になる制度があります。詳しくは、お問い合わせください。

がん検診と合わせて

5つの生活習慣でがん予防を

国立がん研究センターの調査によると、以下の5つの生活習慣の多くを実践する人ほど、がんになるリスクが低くなることが分かっています。

禁煙	たばこは吸わない。また、他人のたばこの煙を避ける
節酒	節度のある飲酒を心掛け、飲めない人は無理をしない
食生活を見直す	減塩を心掛け、野菜や果物を積極的にとる
適正体重の維持	太りすぎ・やせすぎにならないように注意する
体を動かす	家事や仕事等、日常生活の中で積極的に体を動かす

★本紙は新聞折り込みでお届けしています。主な区立施設・駅・スーパー・新聞販売店などにも置いています。新聞を購読していない方には配達します。